

2023年9月期
決算説明資料

Agenda

2023年9月期 決算の概要

売上高

20億11百万円

前年度比 Δ 2.2%

- ・前年同期比97.8%と若干の減収

営業利益

1億99百万円

前年度比 Δ 17.2%

- ・減収の影響により減益

経常利益

1百万円

前年度比 Δ 97.2%

- ・持分法投資損失の計上額が前年同期よりも18百万円増額

親会社株主に帰属する当期純利益

36百万円

前年度比 Δ 78.9%

- ・持分変動利益の計上額が前年同期よりも88百万円減額

23/9期 営業外費用及び特別利益を計上

(単位：百万円)

| 科目 | 23/09 (2023年9月30日) |
|---------|-----------------------|
| 売上 | 2,011 |
| 営業利益 | 199 |
| 持分法投資損失 | 196 |
| 経常利益 | 1 |
| 持分変動利益 | 65 |
| 税前利益 | 67 |
| 当期純利益 | 36 |

▶ デジタルアセットマーケットの2022年10月～2023年9月の決算報告に基づき、持分法投資損失を計上

▶ 当2023年9月期中にデジタルアセットマーケットが463百万円の増資。当社持分は、20.5%。

23/9期 売上高の増減

金融ソリューション事業（F S）

- ・ ライセンス、保守等の安定収益は増加したものの、新規導入、受託開発案件減少のため減収

ビジネスソリューション事業（B S）

- ・ 新規受注を獲得するも、追加開発案件の計画遅れにより減収

ヘルスケア事業（H C）

- ・ 機能性表示食品の取得の遅れにより計画未達も、ハナビラタケ原料販売に注力した結果増収

売上高

(百万円)

2500

2000

1500

1000

500

0

2022年9月期

F S

B S

H C

2023年9月期

前年同期比 45百万円の減収

2,056

△37

△20

+11

2,011

23/9期 営業利益の増減

金融ソリューション事業（FS）

- ・ 減収の影響及び固定費の高騰により減益

ビジネスソリューション事業（BS）

- ・ 減収の影響及び人件費の増加により減益

ヘルスケア事業（HC）

- ・ 増益、販管費の削減により増益

営業利益

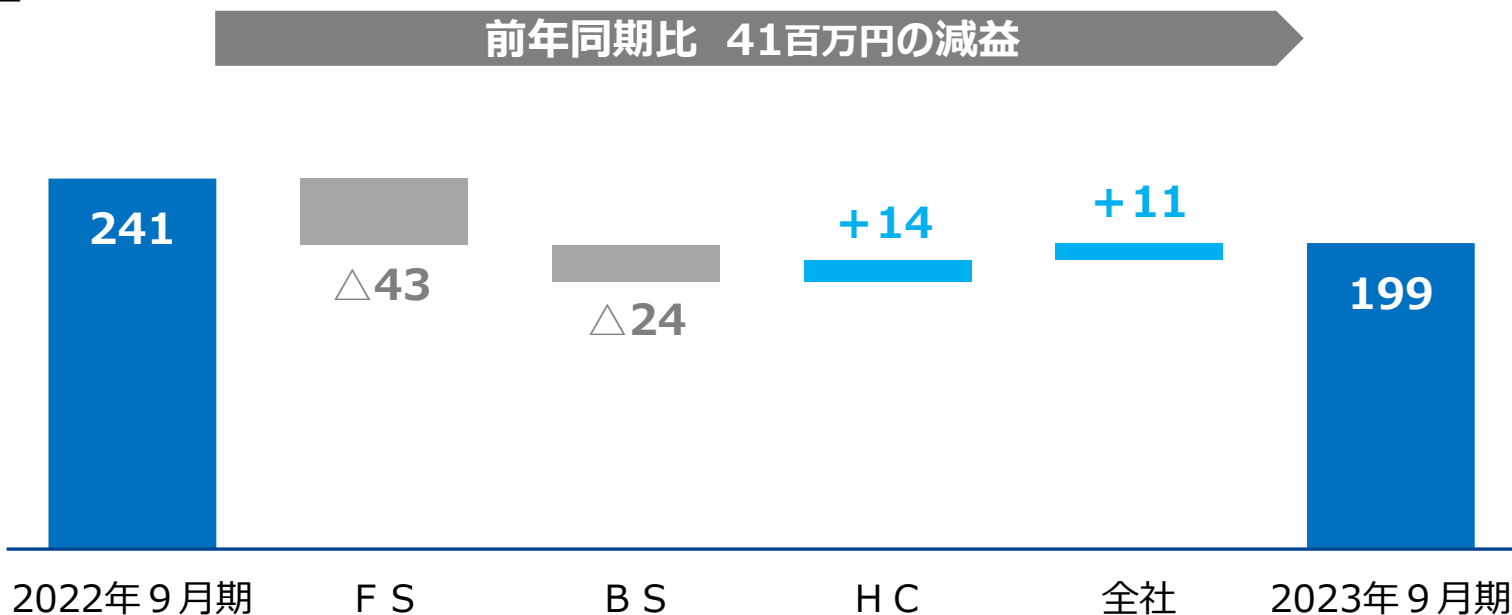
(百万円)

300

200

100

0



23/9期 財務諸表の状況

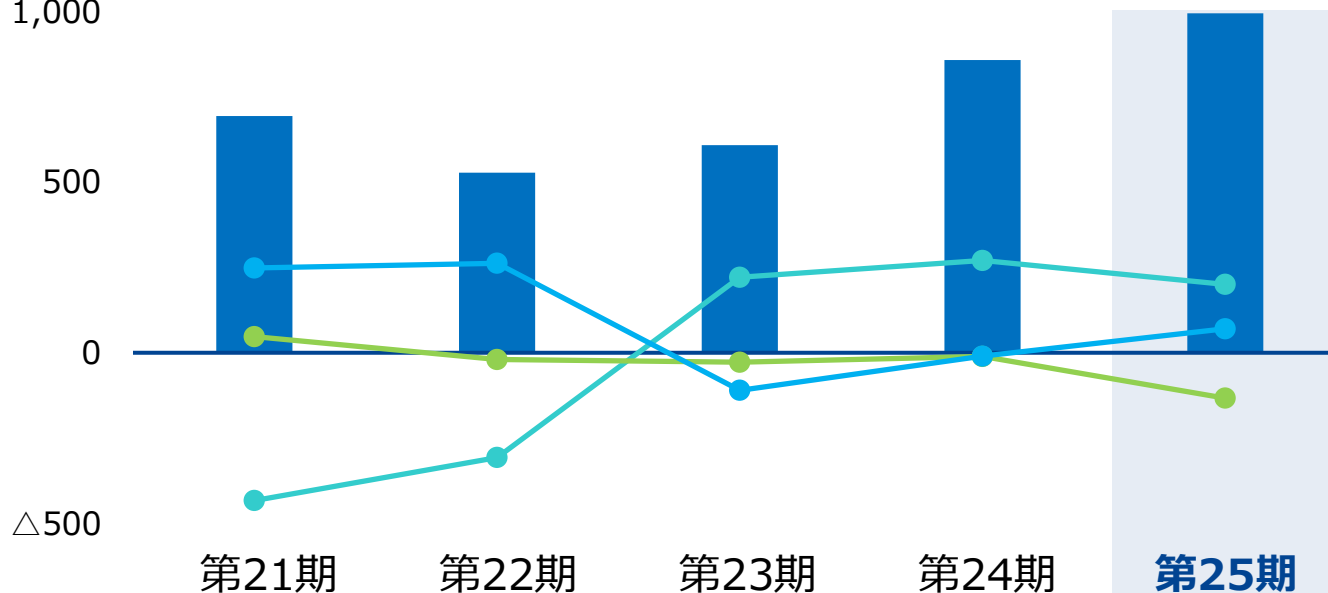
(単位：百万円)

| 科目 | 22/09 (2022年9月30日) | 23/09 (2023年9月30日) |
|-------------|-----------------------|-----------------------|
| 流動資産 | 1,217 | 1,355 |
| うち、現預金 | 857 | 994 |
| うち、棚卸資産 | 23 | 29 |
| 固定資産 | 392 | 368 |
| 有形固定資産 | 44 | 30 |
| 無形固定資産 | 7 | 4 |
| 投資その他資産 | 339 | 333 |
| 資産合計 | 1,609 | 1,723 |

| 科目 | 22/09 (2022年9月30日) | 23/09 (2023年9月30日) |
|----------------|-----------------------|-----------------------|
| 流動負債 | 295 | 310 |
| うち、借入金 | 100 | 120 |
| 固定負債 | 19 | 81 |
| 負債合計 | 315 | 392 |
| 株主資本 | 1,282 | 1,319 |
| うち、資本金 | 1,478 | 1,478 |
| 純資産合計 | 1,294 | 1,331 |
| 負債純資産合計 | 1,609 | 1,723 |

23/9期 キャッシュフローの状況

(百万円)
1,000



(単位：百万円)

18/10~19/09 19/10~20/09 20/10~21/9 21/10~22/9 22/10~23/9

(税前利益)

(△403) (23) (247) (217) (67)

| | | | | | |
|---------|------|------|------|-----|--------------|
| 営業CF | △433 | △307 | 221 | 270 | 200 |
| 投資CF | 47 | △20 | △28 | △11 | △ 133 |
| 財務CF | 248 | 262 | △110 | △10 | 70 |
| キャッシュ残高 | 693 | 527 | 608 | 857 | 994 |
| キャッシュ増減 | △138 | △65 | 81 | 248 | 136 |

売上高

22億円

前年度比 +9.4%

営業利益

1億5千万円

前年度比 Δ 24.8%

経常利益

1千2百万円

前年度比 +583.9%

- デジタルアセットマーケットの持分法による投資損失は継続する見込み

親会社株主に帰属する当期純利益

8百万円

前年度比 Δ 77.1%

- 持分変動利益については、現時点では織り込んでいない

今後の取り組み

インタートレードが進む新領域

インタートレードが進む新領域

世界が目指す第四次産業となるデジタル (DX) 領域は、
今までとは異なるダイレクト処理となる。

当該DX領域を、

UT (非金融)、**ST (金融)**、**DP (保全)**

の3分野と定義し、統一したプラットフォームで実用化を目指す。

インタートレードがシステム領域をカバーし、DAMSが業務領域を
サポートし、相互に強い関係を築いている。

安心できるデジタル時代のために！



新規対応領域のイメージ

- 暗号分散技術が実用化されてくると、データ保全領域が拡大する可能性が高い。
- デジタルの効率化とは、完全にデジタル（DX）化することであるが、現状の多くのサービスは一部DXである。

| 世間言葉 | 事業領域 | 暗号分散技術 | 自社ワード |
|---|-------------------------|------------------------|--|
| <p>WEB3</p> <p>DX金融</p> <p>データ保全</p> | エンタメ類 (非金融全般) | パブリックチェーン | UT ユーティティトークン領域 (暗号資産系) |
| | 既存金融 | プライベートチェーン (コンソ型含む) | S-SC ステーブルコイン領域 |
| | 次世代 ストレージ | 暗号分散技術 +α | ST セキュリティトークン領域 |
| | 医療関係等 | | DP (DS/DSS) データプロテクション |
| | | | IT (保険領域) L-SC (拡張SC) |

各事業本部の取り組み

金融ソリューション事業
ビジネスソリューション事業
ヘルスケア事業

金融単機能から金融全体、非金融領域へサービスを拡大



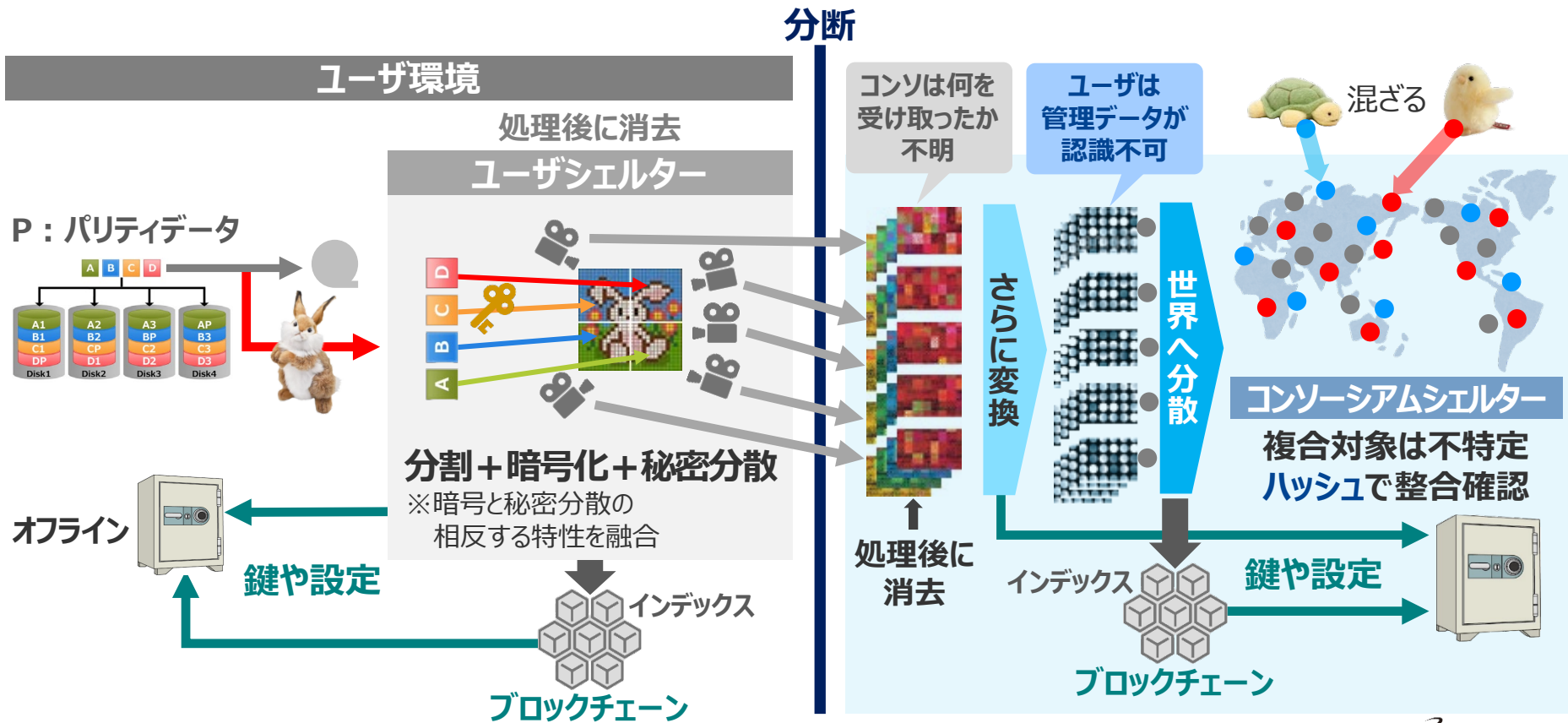
金融と非金融の融合

ブロックチェーンとWEB3

「分散型のダイレクト金融」を実現

デジタルシエルター (DS) とは？

- 「DS」は「DP事業」における最初のプロダクトで、「データ保全」を目的とする新概念である。
- 暗号分散技術におけるブロックチェーン等には様々な課題がある。
- それらの課題を解決し、サービスを具体化するツールでもある。
- 近い将来には「DSストレージ」(保全機能のストレージ的利用実現) を目指している。
 - ▶ 証券系権利管理、大口対応ステーブルコイン、電子カルテ等々…



経営管理の理想と現実

理想（あるべき姿）

- 企業成長に応じた適切なシステム拡張
- 将来を見据えた意思決定・経営コントロール
- 経営スピードに適応する柔軟なシステム
- 既存データの戦略的活用

ギャップ

現実

- 企業成長にシステムが追い付かない
- 過去情報をもとにした経営判断
- システムの硬直化・陳腐化
- 豊富な既存データが活かされていない

プロアクティブに適切な施策・意思決定をタイムリーに実行できる経営管理事業・経営における全ての構成要素の統合管理と即時分析の必要性増大

Solution

ビジネスソリューション事業とは

- 事業運営・企業経営におけるタイムリーな意思決定・経営課題解決、事業ポテンシャルの最大化管理、リアルタイム分析、および戦略的活用を支援しています

今後の展望

- 機能面 : 「インハウスバンク基盤」「決済連動基盤」提供、「市況情報」「同業情報」「外部情報」提供
- サービス面 : 「マルチテナント型サブスクリプション化」展開
- 環境面 : 「DX」「RPA」「分散型INTERNET」等、環境変化・進化への対応
etc … 順次実現していきます

ヘルスケア事業

ヘルスケア市場は、新素材の発掘が望まれている。

「ITハナビラタケ」の特定成分に注目



謎が拡大

| 第Ⅰ段階 |
|-----------------|
| 免疫 機能に注目 |
| B1-3Dグルカン |

| 第Ⅱ段階 |
|------------------|
| 内分泌 機能に注目 |
| サイレント型エストロゲン |

難易度が高いため、
「機能性表示」
よりアプローチを開始

| 第Ⅲ段階 |
|------------------------|
| 神経 系機能に注目 |
| アルツハイマー予防治療剤 (特許取得) |

クロストーク領域
に関与している
可能性

女性の健康分野への貢献

長年の日本の課題である少子高齢化に伴う
女性の労働力需要の拡大



働き盛りの**40～50代女性**は、更年期と言う時期を迎えホルモンバランスの乱れにより様々な症状が現れる。

「**機能的表示食品**」として**初**の
「**更年期女性向け商品**」として届出中



未開拓市場に切り込み

- 本資料には、発表日現在の当社の将来に関する計画に基づく予想が含まれておりますが、その性質上、国内外の経済動向、市場の需要、為替レート、税制等の制度変更といった潜在的リスクや不確定要素によって変動する可能性がございます。当社は本資料に記載する情報内容を保証するものではなく、株主及び投資家の皆様がその内容を使用されたことにより生ずるいかなる損害についても責任を負うものではありません。
- 当社は、本資料を公開するに当たり本資料に記載されているいかなる情報の現在及び将来においてその正確性を保持すること、及びその使用が関連するサービスまたは機器について正しく欠陥のない操作を保証するものではありません。
- 当社、及び役職員は、本資料に含まれる情報により生じるユーザーのいかなる損失または損害に対しても、何の責任も負わないものとします。また、本資料は、当社の所有権に帰属する情報が含まれています。それらは当社の書面による承諾無く、その一部または全部について複製、開示、または使用しないものとします。



お問い合わせ

株式会社インタートレード 経営管理部

TEL : 03-4540-3002

E-MAIL : ir@itrade.co.jp